

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひだまり北上中央 保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 5日	～	令和8年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 5日	～	令和8年 1月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 5日	～	令和8年 1月 16日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	0	(回答数) 0
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	教育、保育、福祉の専門性を持った職員を配置していること。	複数の職員が関わり、多角的にお子さんを見ることができるようになっています。	お子さんの成長発達について、ご家族へ分かりやすくお伝えします。
2	外部・内部研修に参加し、専門性を高めるよう努めていること。	偏りなく全職員が外部研修に参加する機会を提供しています。	研修に計画的に参加し、新しい知識を得るだけでなく、支援のPDCAサイクルを実践していきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族とお子さんに関する情報共有をする機会が少ないこと。	必要に応じて面談は受付していますが、面談を年1回としているため、ご家族との共有の場が少なくなっていると思われるます。	保護者同士が交流する場を提供し、職員・保護者が顔の見える関係を構築できるようにします。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ひだまり北上中央 保育所等訪問支援

公表日 令和8年 3月 31日

利用児童数 年 月 日 回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。						
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。						
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。						
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。						
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。						
	28	事業所の支援に満足していますか。						

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果（保育所等訪問支援）

事業所名

公表日

令和8年 3月 31日

ひだまり北上中央

利用児童数

年 月 日

回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表

## 事業所における自己評価結果（保育所等訪問支援）

事業所名		ひだまり北上中央		公表日		令和8年 3月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 ・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1		異動や退職により配置基準に満たなくなることが予測されるため、早急に検討する必要があります。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		意見を出し合い、日々、改善に努めています。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6		今後検討します。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7				
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7		実績ありません。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		実績ありません。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7		実績ありません。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		実績ありません。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		外部のアセスメントツールを使用し、発達に合わせた課題についてアセスメントしています。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7		実績ありません。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		実績ありません。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		実績ありません。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		実績ありません。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7		実績ありません。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7		実績ありません。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		実績ありません。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		実績ありません。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		保健師や園、学校と共有する機会があります。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7		実績ありません。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7		心理士から助言を受けたり、外部研修に定期的に参加しています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7		迎え時や連絡帳を通して共有しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		ペアレント・トレーニングを実施しました。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		実績ありません。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7		実績ありません。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		実績ありません。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7		実績ありません。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7		年1回、面談を行っています。他、随時、相談に応じています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7		お茶会を開催し、兄弟も参加頂きました。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7		実績ありません。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7		実績ありません。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7		実績ありません。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7		実績ありません。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		内部・外部研修に参加し、所内で共有しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7		実績ありません。	

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	ひだまり北上にこっと 保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 5日	～	令和8年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 1	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 5日	～	令和8年 1月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6	(回答者数)	6
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 5日	～	令和8年 1月 16日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 1	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・1ヶ月に約4回ベースで訪問し支援を行った。	・カンファレンスを行ったうえで、必要な支援ツールや支援内容を担任の先生に提供したり、助言を行った。その内容を放課後等デイサービス利用時も活かし支援を行った。	・今後も職員の研修等の充実を図り、担任の先生に助言出来るようにする。
2			
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問できる時間が限られている。	・午後は事業所の放課後等デイサービスがメインとなる為。	・限られた時間の中でもより良い支援に繋げる為、電話等を通して連絡を取り合い、困りごとの相談、助言を行っている。
2			
3			

	公表	保護者からの事業所評価の集計結果
--	----	------------------

事業所名	ひだまり北上にこっと 保育所等訪問支援
------	---------------------

公表日 令和8年 3月 31日

利用児童数 1 回収数 1

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1					
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1					

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1					
	28	事業所の支援に満足していますか。	1					

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年

3月

31日

ひだまり北上にこっと

利用児童数

1

回収数

1

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1			・実際に起きている出来事について教えて頂きました。	・助言、説明を受け入れて下さり、ありがとうございました。先生の意見や見立て、訪問支援員の見立てを踏まえましてより良い支援を行って行きたいと思っております。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1			・児童への接し方から、技術を学ばせて頂きました。	・接し方を言葉で伝え、実施する事が難しい中、職員の接し方から学んで頂きありがとうございました。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	1			・訪問後の話し合いで教えて頂きました。	・カンファレンスの時間を作って下さり、ありがとうございました。その場で振り返る事で支援のイメージが湧きやすいと思っております。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		1		・本人の変更内容は長い時間をかけて見ていかなければ分からないので、こちらの評価にしました。	・成果が目に見える形になるのは時間を要すると思います。今後も連絡を取りながらより良い支援を行いたいと思っております。
5	事業所からの支援に満足していますか。	1				
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・直接支援、間接支援によって、望ましい指導について、丁寧に教えていただきました。あたたかなお人柄で、担任の思いや悩み寄り添って支援してくださいました。児童への声掛けの仕方、環境調整の工夫について、学習への取り組み、本人が怒っている時は図によって気持ちの整理を図ること等、教えていただきました。</p> <p>また、本人の見通しが明らかになるような様々な制作物をいただきました。それにより、行事のイレギュラーな流れの時も大変助けていただきました。加えて、本人自身が取り組みや気持ちについて振り返りができるよう、毎時間毎のシートも活用させていただきました。</p> <p>訪問支援員が、親身になってくださるお人柄で、細かな所もたくさん相談させていただきました。大変ありがとうございました。</p>					<p>・訪問支援員を迎え入れて頂きまして、ありがとうございます。環境調整の工夫、学習意欲の工場、気持ちの表し方等、参考になる事があって何よりです。本人の見通しがもてるツールを活用して頂きうれしく思います。望ましくない行動が起こっている時、その環境、背景に着目する点、大切だと思います。</p> <p>学校様のご協力があり、カンファレンスのお時間を頂くことが出来ました。その中で、振り返り、相談し次回に繋げる事が出来た事がとても良かったです。訪問支援員の評価も頂きありがとうございます。今後につきましても、保育所等訪問支援の他に連絡相談しながら、支援に繋げていきたいと思っております。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ひだまり北上にこっと		公表日		2026年 3月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6		・支援ツールを作成し、訪問先の先生に提案し、受け入れて頂きました。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・訪問先の許可を得た上で、状況に応じ、訪問支援員以外も訪問し、複数で対応する場合があります。	・訪問支援職員の体調不良等で利用希望に添えないことがありました。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・業務改善について意見を出しやすいように「相談リスト」を提示し、職員会議等で検討しています。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・訪問支援員から訪問先の様子を職員間で共有し、支援について意見を出し合い、業務改善に努めている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6		・今後検討していきます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・内部、外部の研修に参加する機会を設けています。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		・保護者のニーズ、訪問先の先生から情報からの情報、サービス利用計画を元に作成しています。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・訪問先の様子、放課後等デイサービス利用時の様子を職員間で情報共有を行い、支援に繋げています。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		・内部、外部の研修に参加する機会を設けています。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・個別ファイルを作成し、支援記録を確認出来るようにしています。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・個別ファイルを作成し、支援記録を確認できるようにしています。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・朝会で情報共有を行い、支援内容の確認を行っています。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・支援終了後、事業所で訪問支援記録を作成し、職員間で情報共有、改善点を共有している。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		・訪問先の教師と連携を取り、情報交換しながら支援をしています。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		・支援終了後、訪問先でカンファレンスを行い、事業所で訪問支援記録を作成し、職員間で情報共有、改善点を共有している。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・保護者、訪問先の意向を確認し、見直しが出来体制を整えています。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・管理者、児童発達管理責任者が会議に参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・関係機関との連携体制を整えています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・情報共有、相互理解できる体制は整えています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6		・こども療育センターの公認心理士から助言を頂きました。	
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6		・こども支援部会に参加しました。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・訪問支援記録を元に、状況を説明し共通理解に努めています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		・北上地区合同ペアレントトレーニングを開催しました。保護者支援向けの研修等、情報提供しています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		・管理者、児童発達支援管理責任者、訪問支援員が訪問先で説明しました。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・訪問先の情報を踏まえ、保護者へ説明したうえで、計画を作成しました。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		・保護者へ説明し同意を頂きました。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		・定期面談以外から保護者から希望があった場合、面談を行いました。また、いつでも相談できる体制を整えております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		・北上地区の事業所合同で飯豊地区センターを使用し、保護者懇親会を開催しました。	・参加人数は少ないため、イベントなどと合わせて、集まりやすい雰囲気を作っていました。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・責任者を中心に迅速に対応できるよう心がけています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・意思疎通が難しい方は、イラストやサイン等を使用し、意思確認を行ったり、情報を伝えています。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		・訪問先に訪問支援記録や今後の支援方法について助言やアドバイスを記載し配布しました。また、困りごと等があった際は電話でも受け付ける体制を整えて情報共有を行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6		・訪問支援終了後、訪問先でカンファレンスを行う時間を頂き行いました。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		・訪問支援記録を配布し説明を行い、情報共有を行いました。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		・訪問先の困りごとを聞き取りながら、情報共有を行い助言を行いました。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・職員会議等で読み合わせ確認を行っています。また、玄関に常時設置し、いつでも閲覧出来るようにしています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・安全計画の内容を活動計画に盛り込み、取り組んでいます。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・シエルモデルを参考に検討し、再発防止に努めています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・研修に参加したり、人権擁護チェックを定期的に行っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・身体拘束については、常に職員間で協議検討しています。	・身体拘束禁止、虐待禁止の原則の元、お子さんが穏やかに安心して過ごせるよう、環境整備とサービスの質の向上に努めます。